

Q&A

➤ その他

① 当院での人工内耳について

当院では現在、昔は言葉が聞こえていた成人の方で、中耳炎・突発性難聴・メニエール病等で聞こえなくなった中途失聴者と呼ばれる方を中心に、人工内耳のリハビリテーションを行っています。今までに音や言葉を聞いたことのない方は、人工内耳で得られる効果は中途失聴者に比べて低いと予想されます。しかし、もちろん人工内耳の適応にはなりますので、当院でもリハビリテーションを承っております。

② 人工内耳以外のコミュニケーション方法との併用について

人工内耳手術を受けただけでは、言葉はすぐに聞こえるようにはなりません。手術後、たくさんの音や言葉を聞いて、以前聞いていた音や言葉と照らし合わせて学習をしていただく必要があります。高度難聴の方のコミュニケーション方法として、読唇・筆談・手話等がありますが、人工内耳の聞こえと併用して使用することで、より良く言葉を理解出来るようになるという声も多く聞かれます。

③ オーディトリリーニューロパチーについて

術後に言葉の聞き取りが極端に低い、オーディトリリーニューロパチーと診断される場合が少数ながらあり、読唇・筆談・手話を併用していただく必要があります。しかしこの場合でも、人工内耳の装用効果はあるとされています。